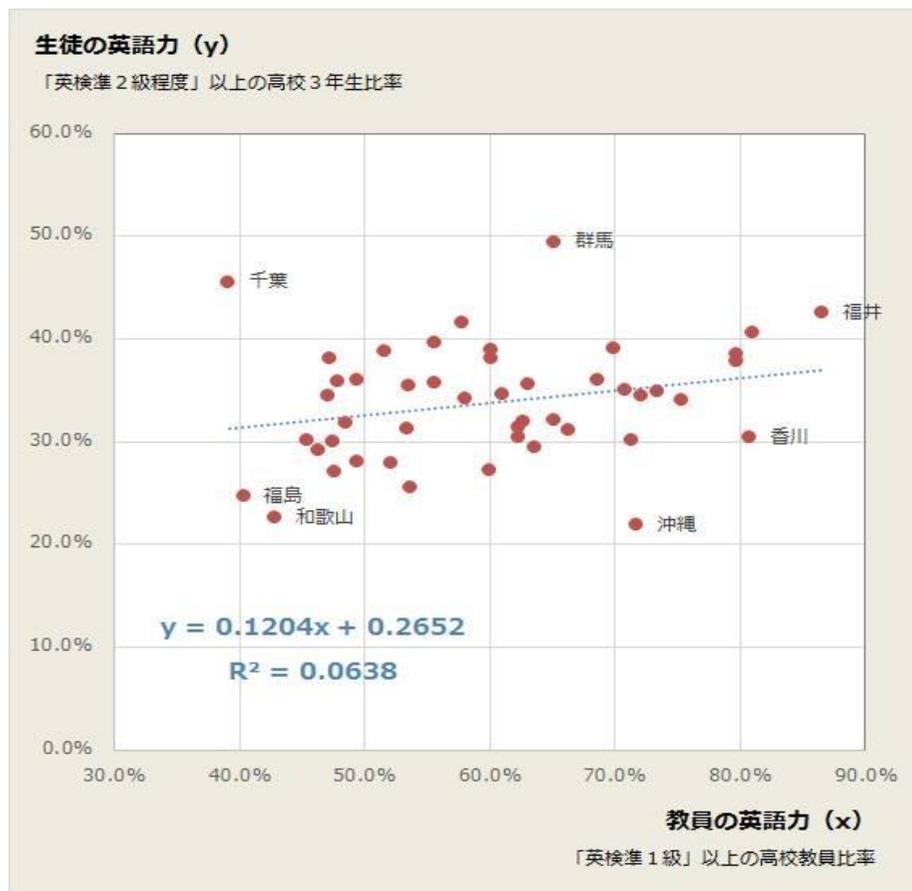


海野ニュース

以前大手の塾で働いていたとき、月1の研修でいろいろな校舎の先生と顔を合わせることが多かったのですが、ある時の研修で東大出身の講師の方と研修グループが一緒になった事がありました。自己紹介、ドヤ顔の「東大出身です」からの、ディスカッション中も終始上から目線で、正直「なんだこいつ」と思っていたのですが、最後の模擬授業でその彼の授業を見たんですね。まあひどい。多分自分が勉強に困らなかったからでしょう。「ここはこうだからこうなるよね！」の超一方通行授業。やっぱり頭が良いからといって教えるのが上手いとは限らないんだな、と思った1コマでした。

と、なんでいきなりこんな事を思い出したかというこの散布図を見たからです。



千葉県の先生すごい(笑)教員最下位なのに生徒の英語力2位…どういいう教え方しているのかな？ととりあえず沖縄と香川の先生は千葉で研修すべきですね。

この図の下にあったURL。飛んでみたらこんな記事でした。以下転載。

文部科学省は、英語の教員に求める英語力を英検準1級程度以上としているが、その目標に届いていないことが文部科学省の調査でわかった。文科省は教員の英語力と指導力を向上させるため、来年度までに英検準1級程度以上の教員の割合を、公立の中学校で50%、高校で75%にするという目標を掲げている。そんな中、文科省が去年12月に全国の公立中学校と高校の教員を対象に行った調査で、取得率が中学校は30.2%、高校は57.3%と、目標を20%近く下回った結果であることがわかった。(中略)教員の英語力のレベルアップが必要だとして、教員の研修を強化するなど積極的に改善に努めるとしている。

文科省の皆さんには是非この図を見ていただきたい。教員が英語できないから生徒も英語できない？高校レベルの英語ができない人はそもそも高校の先生になんかなっていませんよ。何か別の目標設定が必要そうです。

P.S. 去年まで千葉日大第一高校で英語教員をしながらトレスで英語の授業を見てくれていた藤森先生の勤務先が松尾高校に決まりました。去年からSGH(スーパーグローバルハイスクール)認定校になり「日本の英語教育を変える男 藤森」にとってはぴったりの学校です。彼の前途を祝しましょう！

【重要】テキスト 料金改定のお知らせ

この度、学習塾トレスの集団授業・個別授業で使用しているテキスト「ウイニング」「コア」等が若干の値上げとなりました。誠に勝手ではございますが、2016年4月から使用する下記のテキストにおいて、下記の通り価格を改定いたします。

	記	
	現在	新価格
ウイニング【国数英理】	各2,160円	各2,360円
ウイニング【地理・歴史】	各2,160円	各2,360円
新ワーク(教科書準拠教材)	各2,160円	各2,360円

学習塾トレスでは今後も更なる授業品質の向上、優良なサービスの提供に努め、塾生に満足していただけるように努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

学習塾トレス 海野